

令和4年度企画展「みぢかな鳥たち－恩納村の鳥類－」 開催のお知らせ

博物館では企画展「みぢかな鳥たち－恩納村の鳥類－」を開催します。平成26年に刊行された『恩納村誌 第1巻 自然編』では「恩納村の鳥類」としてその調査成果が掲載されており、村内で確認された鳥類110種が報告されています。その内訳は32種の留鳥、6種の夏鳥、48種の冬鳥、旅鳥その他の迷鳥が21種、近年繁殖と個体数の増加が確認されている外来種が3種となっています。

展示会では村内で確認されているこれらの鳥類を中心に鳥の生態などについて紹介します。また、村内の代表的な鳥類の生息環境をとおして、身近な自然や恩納村の自然環境に関心を持っていただければ幸いです。この機会にぜひご来場ください。

開催期間 7月16日(土)～9月19日(月)

休館日 7月19・20・25日、8月1・8・12・15・22・29日、
9月5・12日

展示会場 恩納村博物館2階企画展示室

展示内容 1.鳥ってどんな生きもの? 2.鳥の生態
3.恩納村の鳥と自然環境 4.人と鳥のかかわり

観覧料 無料

●今後の新型コロナウイルス感染症の状況によっては、変更や中止となる場合があります。最新の情報は、博物館ホームページまたは、Facebookをご確認ください。

用語解説

留鳥とは…1年中同一地方に生活し、季節移動をしない鳥類。

夏鳥とは…春から初夏の頃、日本より南の越冬地から1つの地方へ移動して営巣・繁殖し、秋季にふたたび温暖な南の越冬地に去る渡り鳥をいう。

冬鳥とは…日本より北の地方から夏季の終わりや秋季に渡来して越冬し、春季に去って、夏季には北方の地域で営巣・繁殖する渡り鳥をいう。

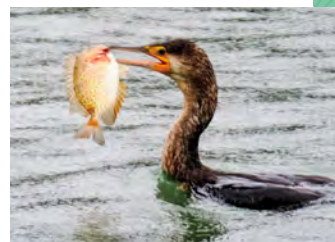
旅鳥とは…ある渡り鳥が春と秋の渡りの途中に1つの地方を通過する場合、その地方において、その鳥を旅鳥という。

迷鳥とは…平常は生息も渡来もしないが、台風その他偶然の機会により、1地方にたまたま現れる鳥類をいう。

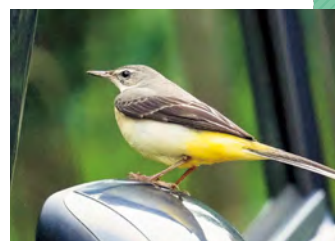
参照文献:沖縄野鳥研究会2002年『沖縄の野鳥』



リュウキュウツバメ



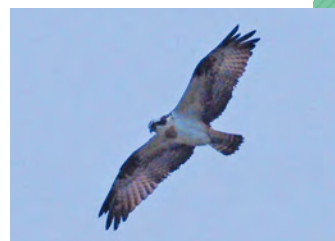
カワウ



キセキレイ



アオサギ



サシバ